特定建設工事共同企業体(以下、「JV」という。)の場合、下表のように取り扱うものとする。

区分	項目	体(以下、「JV」という。)の場合、下表のように 細 目	作成・提出方法	評価方法
企技術の力	施工計画	テーマ 1 : 鉄筋工事における配筋間隔及びかぶり厚の確保 テーマ 2 : 近隣地域及び学校敷地内への騒音振動対策	JVとして作成し 提出する	JVの評価とする
	企業の施工能力	過去10年間の同種工事の施工実績 船橋市発注工事の過去3カ年度間の「業種:建築一式工事」での工事成績評定平均点 過去2カ年度間の船橋市優良建設業者の表彰 船橋市における不誠実な行為等 ISO認証	横成し提出するとにるので作成のである。	構成は出算しとする
	配置予定技術者 の能力	技術者資格 過去10年間の同種工事の施工経験 船橋市発注工事の過去4カ年度間の「業種:建築一式工事」での工事成績評定点 過去4カ年度間の船橋市優秀現場技術者の表彰 過去1カ年度間の継続教育(CPD)の取組 若手技術者の配置		
企業の 信頼性 社会性	地域精通度	女性技術者の配置 過去 5 年間の船橋市内での公共工事施工実績 特定建設工事共同企業体の結成		
	地域貢献度	災害時応援協定の締結 災害時の基礎的事業継続力認定	構成員ごとに作成 し提出する	構成員ごとに評価 して出資比率で按 分計算し、JVの評 価とする
		公共工事設計労務単価の確保	JVとして作成し 提出する	JVの評価とする

注)特定建設工事共同企業体の構成員及び出資比率(第3号様式)はJVとして作成し提出してください。